

平成28年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄地域・安全パトロール事業			担当部局庁	政策統括官(沖縄政策担当)			作成責任者				
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総括担当 参事官室			参事官 吉住啓作				
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法			関係する計画、通知等	沖縄県における犯罪抑止に関する対策について(平成28年6月3日 沖縄県における犯罪抑止対策推進チーム)							
主要政策・施策	沖縄振興、地方創生			主要経費	その他の事項経費							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄県における犯罪を抑止し、沖縄県民の安全・安心を確保することを目的とする。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成28年5月に沖縄県で発生した米軍関係者による事件を受け、このような悲惨な事件を繰り返さないため設置された「沖縄県における犯罪抑止対策推進チーム」により、沖縄県における犯罪抑止に関する対策の一環として実施が決定。沖縄県における犯罪を抑止し、沖縄県民の安全・安心を確保するため、沖縄総合事務局に、青色パトロールカー100台規模の「沖縄・地域安全パトロール隊」を設置し、沖縄県内の繁華街等において緊急防犯パトロールを行う。											
実施方法	直接実施											
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求					
		補正予算	-	-	-	-	-	868				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-	-				
		計	0	0	0	0	0	868				
	執行額	-	-	-	-	-	-					
執行率(%)	-	-	-	-	-	-						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度				
				-	-	-	-	-	-			
				成果実績	-	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-	-	-					
横断的な施策に係る成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度				
				-	-	-	-	-	-			
				成果実績	-	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-	-	-					
-	関係	算出方法										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック					
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と25~27年度の達成状況・実績							
		犯罪抑止については、事に至らないために何が出来るかという点が眼目であるため			青色パトロールカー100台で緊急防犯パトロールを行うことにより、犯罪を抑止し、沖縄県民の安全・安心の確保に寄与することを目標とする							
	代替目標	代替指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	犯罪を抑止し、沖縄県民の安全・安心の確保を図る	防犯パトロールの実施	実績	回	-	-	-	-	-	-		
			目標値	回	-	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-	-	-	-	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	活動実績	当の見込み					中間目標	目標年度	
	防犯パトロールの実施	回	回	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	単位当たりコスト	計算式					中間目標	目標年度	
	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成28・29年度予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	庁費	-	868						
計	0	868							
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	-							
		施策	-						
	測定指標		定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標
				-					-
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-
		定性的指標		目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)			
				-	-	-			
					施策の進捗状況(実績)				
					-				
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
-									
改革項目	分野	-		-					
		KPI (第一階層)	KPI		単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標
				-		-			-
	成果実績		-	-	-	-	-	-	-
	目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	-	-	
	KPI (第二階層)	KPI		単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
					-			-	-
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-
	目標値	-	-	-	-	-	-	-	
達成度	%	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国民の生命と財産を守ることは政府の重要な責務である。平成28年5月に沖縄県で発生した米軍関係者による事件を受けて、青色パトロールの実施等により沖縄県民の安心・安全を確保する必要性は高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国民の生命と財産を守ることは政府の重要な責務である。平成28年5月に沖縄県で発生した米軍関係者による事件を受けて、政府一丸となって、沖縄県民の安全・安心を確保する対策を早急に推進する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国民の生命と財産を守ることは政府の重要な責務であり、二度と悲惨な事件を繰り返さないため、犯罪を抑止し、徹底した対策を早急に推進する必要がある。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			

